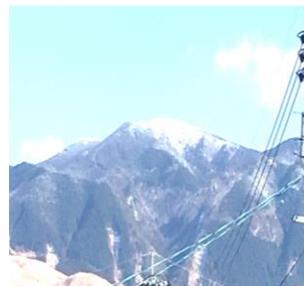




ここ数日の寒波で、俵山の頂上あたりでも積雪が見られました。



令和4年1月14日(金) no.40 文責：上田

## 感染急拡大 対策の徹底を

オミクロン株の感染拡大もあり、3回目接種の前倒し、ワクチン接種年齢の引き下げ、大規模接種会場の設置など、新型コロナウイルス感染症対策が様々な関係機関等でも講じられています。本校においても11日(火)の村教育委員会「児童生徒・保護者の皆様へ～学校・家庭等における感染防止対策についてのお願い(R4.1.11)～」に示された具体的な対策を講じるとともに、マスク着用や換気・手洗いの励行等の「新しい生活様式」による学校生活について繰り返し指導を行っています。

学校生活の安心・安全のための感染防止対策は、家庭の協力なくしては図られません。再度、以下、11日配付の村教育委員会「児童生徒・保護者の皆様へ～学校・家庭等における感染防止対策についてのお願い(R4.1.11)～」での確認を願います。

### 1 登校前の対策

- 登校前までに必ず検温し、健康チェック表を記入のうえ、児童生徒に持参登校させる。
- 発熱、喉の違和感などの風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚に障がいがあれば、登校せず自宅で休養し、速やかにかかりつけの医者や発熱外来等の医療機関に連絡・相談する。
- 同居家族に発熱等の風邪症状が見られる時は、同居家族の症状がなくなるまで登校せず自宅待機する。

※文科省の行動基準等では、同居家族の発熱等の風邪症状が見られる場合の自宅待機は感染レベル2以上であるが、本村では現状を地域における感染拡大局面と判断し、当面の間、自宅待機とする。

- 児童生徒及び同居家族がPCR検査を受ける場合、あるいは濃厚接触者となった場合には自宅待機し、必ず学校へ電話かメール等にて連絡する。学校は、検査結果等については個人情報として取り扱う。

### 2 学校生活での対策

- 登校後、児童生徒に発熱や風邪症状等がある場合には、同居家族の体調についても聞き取りのうえ、村内小中学校・保育園間で連絡を取り合い、保護者に兄弟姉妹の早退の迎えを依頼する。

※兄弟姉妹の早退については、医師の診断のある感染症以外の疾病やワクチン接種による副反応等、同居家族の体調についての聞き取りを考慮したうえで、個別の判断を行う。

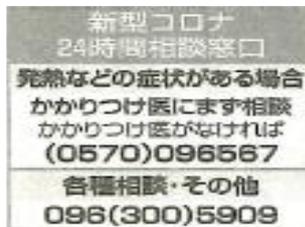
- 感染対策を講じてもなお感染リスクの高い教科活動や児童生徒の身体的距離が確保できない集会などは、活動を見合わせる。
- 校内では休み時間を含めマスクを着用し、教室等は適切な換気を行う。
- こまめに石鹸等での手洗いをし、給食前や昼休み後などにはアルコール消毒を適宜行う。

### 3 その他の対策

- 登下校中はマスクを着用し、帰宅したら手洗いをし行う。
- 家族も含め運動、食事、十分な睡眠を取るなど、健康管理を心がける。
- 不要不急の外出を避け、人込みには出かける。

### 《家庭における対策のポイント》

新聞にも掲載されている24時間相談窓口も利用できます。



クラスターを防ぎ子どもの学びを止めないためにも、至急、学校へ電話連絡(休日・時間外は留守番電話⇒教頭へ転送)する。通報が早ければ感染拡大を防ぐことができます。学校HP<PCR検査等の受検検査票>へのメール入力も忘れずに。

毎日の家族の体調管理を心がけるとともに、兄弟姉妹の誰であれ具合が悪くなった場合の早退を考え、子どもとも緊急連絡先を確認しておいてください。

やむを得ず外出した場合は感染防止策を講じることを忘れずに。対策を講じてもなお感染リスクがあります。外出の必要があるのか事前に考えてください。